

様式第1号（第5条関係）

計画確認番号
第 号

排水設備等（新設・増設・改築・変更）計画確認申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

阿南市長宛て

申請者住所

阿南市〇〇町〇〇 〇〇番地

ふりがな氏名

アナン タロウ
阿南 太郎

連絡先

〇〇〇〇（〇〇）〇〇〇〇

法人にあっては代表者の氏名も記入してください。

指定工事店住所

阿南市〇〇町〇〇 〇〇番地

名称

株式会社 〇〇工務店

連絡先

〇〇〇〇（〇〇）〇〇〇〇

選任責任技術者氏名

徳島 次郎

登録番号

第〇〇〇〇号

次のとおり排水設備等（新設・増設・改築・変更）の確認を受けたいので、阿南市公共下水道条例第6条の規定により申請します。
なお、排水設備工事に伴い、他人の所有権に関係した紛争若しくは事故が生じた場合又は自己所有地の排水設備について故障が生じた場合は、一切申請者の責任において処理します。

設置場所

阿南市 富岡町〇〇 〇〇番地

使用者氏名

下水道使用料に関し、上水道使用料と一括で納付します。（集合住宅は、別様式あり）

氏名 阿南 太郎

水栓番号（お客様番号）

〇 〇 ー 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

着手予定年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

完了予定年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

使用目的

☒：一般住宅

☐：事業所用【官公署・学校・会社・工場・病院・浴場・飲食業・（ ）】

☐：その他【貸家・集合住宅・（ ）】

工事の内容

☒：切替（くみ取り・単独浄化槽・合併浄化槽）

☐：新築

☐：その他（ ）

使用水区分

☒：水道水のみ

☐：水道水と井戸水併用（メーター 有・無）

☐：井戸水のみ（メーター 有・無）

添付書類

☒：位置図

☒：平面図

☒：縦断図

☒：見積書

☒：写真

☐：その他

土地及び建物又は排水設備の所有者の同意

土地	住所	氏名	印
建物	住所	氏名	印
排水設備	住所	氏名	印

公共ます番号

供用開始日

年 月 日

設置が必要な設備

☐：井戸メーター

☐：阻集器（ ）

☐：除害施設（ ）

（申請者）通常は、建物所有者（建物の納税義務者）を記入します。

- ・納税義務者とは、1月1日時点における固定資産の所有者として、市の固定資産課税台帳に登録されている方のことです（直近の1月1日以降に所有者が変わっている場合（売買、相続等）は、新しい所有者を記入してください）。
- ・共有名義の場合は、その代表者を記入して下さい。
- ・建物所有者以外の者（土地所有者等）でも構いませんが、助成金の交付を受ける場合は、建物所有者であることが条件です。
- ・新築建物の場合は、建物所有者となる予定の方を記入して下さい。

（設置場所）代表地番を記入します。

- ・建物敷地に複数の筆がある場合でも、通常の住所に使用している地番を記入します。
- ・完成後の排水設備は、申請者の所有物になります（公共ますについては、市の所有物です）
- ・市の基準等に基づき適正に工事を行った場合であっても、完成後の排水不良等については、全て申請者で対応していただきます。

（使用者名）水道料支払者を記入します。

- ・「水道料支払者」及び「上水道お客様番号」は、毎月の水道料ビラ（ご使用水量のお知らせ）に記載されています。
- ・新築建物の場合は、水道料支払者となる予定の方を記入して下さい。
- ・下水道使用料は、水道使用量（㎡）により算出し、水道料金と一括で徴収を行います。
- ・上記の「申請者」と同一の場合でも、記名が必要です。
- ・申請建物の敷地内に複数の水道メーターがある場合や、集合住宅（アパート等）の場合などは、全ての水道メーターについて記名が必要です。（別様式）
- ・下水道使用料の対象外になると思われる水道メーターがある場合（公共ますに流さないもの）については、下水道課に御相談下さい。
- ・井戸水のみ使用の場合（水道を引いていない場合）は、下記の「使用水区分」に記載の方法で下水道使用料を算定することになります。下水道使用料の支払者を確認させていただく必要がありますので、下水道課に御相談下さい。

（着手予定年月日）申請日の14日後以降の日を記入します。

- ・申請受付後、市において内容の確認、決裁等が必要になりますので、その期間を見込んでいます。
- ・申請内容に問題が無ければ、申請後14日以内に計画確認通知書（様式第2号）が交付されます。

（完了予定年月日） 完成予定日を記入します。

 - ・助成金の申請をする場合、当該建物の供用開始年月日からの期間により、助成金の額が決まります。申請時には、この完成予定年月日を「完了検査合格日」と見なして、助成金の額を決定します。

（使用目的）申請建物の使用目的を記入します。

- ・事業所用の場合、申請者負担により阻集器等を設置する必要がある場合があります。詳しくは下水道課に御相談下さい。

（工事の内容）排水設備工事の内容を記入します。

- ・助成金の交付対象となるのは、「切替」の場合のみです。

（使用水区分）申請建物の使用水区分を記入します。

- ・井戸水の使用がある場合の下水道使用料の計算は、原則として次の方法により算出した使用量によります。
（一般住宅）井戸水のみ使用の場合は、**居住人数×8㎡/月**
井戸水と水道水の併用の場合は、**居住人数×4㎡/月+水道使用量**
（一般住宅以外）**専用のメーターを申請者負担により設置**

（添付書類）指定工事店において、別途「受付チェックシート③」によりチェックし、責任技術者の記名が必要です。

- ・平面図、縦断図については、別途「詳細チェックシート②」についても確認して下さい。
- ・見積書には、排水設備工事に直接関係のないものは含めないで下さい。

（土地及び建物又は排水設備の所有者の同意）次の場合、該当者の記名、押印が必要です（印鑑は認め印で構いません）。

- ・申請建物の敷地内に、申請者以外の所有地がある場合
- ・申請建物が、申請者以外の所有である場合
- ・やむを得ず隣地の排水設備に接続する場合